

2006 年度日本画像学会シンポジウム&フリートーキング

日本画像学会主催
企画実行：技術委員会第2部会
編集委員会
コンファレンス委員会

「デジタルプリントの新しい領域への挑戦」

デジタルプリント技術である電子写真、インクジェットの画質化および低価格化には近年目を見張るものがあり、オフィス、パーソナル市場においては無くてはならない存在となっています。また、それぞれの技術の特徴を生かし、写真市場、印刷市場における様々な要求にも応えようとしています。一方、カメラのデジタル化、データ処理技術の高速化・高性能化に伴い、デジタル画像が活用される領域は更なる広がりを見せています。

今回はデジタル画像が活用されている領域として、捺染、医療分野からご講演をいただきます。更に、日本画像学会誌(162号)において Imaging Today として特集した「最新の医用画像」からもご講演をいただき、シンポジウム&フリートーキングという形式で開催致します。オフィス、パーソナル以外におけるデジタルプリントの広がりや、それぞれの領域において要求される課題について皆様の活発なご討議を期待しております。

また、終了後さやかではあります但懇親会も予定しております。講演者及び会員相互の交流の場として活用していただければ幸いです。

- 開催日時： 2006年12月8日(金)、11:20~17:00(受付開始10:00~) **開始時間変わりました**
東京工業大学 すずかけ台キャンパス すずかけホール(H2 多目的ホール)
(〒226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259) 裏面地図参照
- 場所： 東急田園都市線 すずかけ台駅下車 徒歩5分
<http://www.titech.ac.jp/access-and-campusmap/j/suzukakedai-campus-j.html>
- 対象： 複写機、プリンタ、印刷機その他イメージング関連分野に従事する研究開発者
- 参加費： 会員 6,000円 (会員証、もしくは維持会員証を提示願います)
非会員 10,000円 (会員証の提示なき場合は、非会員扱いとさせていただきます)
学生 2,000円
- 申込み： 参加ご希望の方は日本画像学会事務局(event@isj-imaging.org)までメールでお申し込み下さい。
なお、参加費は当日、会場で集めます。(当日申し込みも可能です)

プログラム

| | 時間 | 題目 | 講演者 | 所属 |
|---|----------------------------|-----------------------------|----------------|--------------------------|
| | 10:30~10:40 11:20~11:30 | 開会の挨拶 | 渡辺 靖晃 日達 昭夫 | 第2部会技術委員 日本画像学会誌編集委員長 |
| 1 | 10:40~11:30 | 画像記録技術の変遷と産業応用—講演中止 | 本庄 知 | 本庄研究室 |
| 2 | 11:30~12:20 | 湿式電子写真方式によるデジタルカラー捺染機 | 石間 和己 | 株式会社リコー |
| | 12:20~13:20 | (昼食) | | |
| 3 | 13:20~14:10 | 捺染分野へのインクジェット技術の応用、現状と今後の課題 | 藤井 洋三 | コニカミノルタIJ(株) |
| 4 | 14:10~15:00 | 医用参照用画像記録材料への要求 | 此下 幸栄 | ソニー株式会社 |
| | 15:00~15:15 | (休憩) | | |
| 5 | 15:15~16:05 | 医用診断用デジタルイメージング材料の技術 | 大関 智之 | 富士写真フイルム株式会社 |
| 6 | 16:05~16:55 | インクジェットプリンタの医療画像出力への応用 | 鈴木 健一 | キヤノン株式会社 |
| | 16:55~17:00 | 閉会の挨拶 | 緒方 信康 | 日本画像学会誌編集委員 |
| | 17:00~18:30 | 懇親会 | | |

* プログラムを変更する場合があります。

* 連絡先：日本画像学会 〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 東京工芸大学内

* Tel 03-3373-9576 Fax 03-3372-4414 ホームページ <http://www.isj-imaging.org/isj.html>